

どうぶつ基金 活動報告書


2018

DOUBUTUKIKIN ACTIVITY REPORT

2018/4/1—2019/3/31

3.22

さくら・にゃん・にゃん! 3月22日は
「さくらねこの日」 

 公益財団法人
どうぶつ基金

659-0004 兵庫県芦屋市奥池南町71-7 TEL:0797-57-1215 FAX:0797-25-2075
contact@doubutukikin.or.jp www.doubutukikin.or.jp



一人でも多くの人に知ってもらいたいので、この資料を読み終えたら他の人に渡してください。

 公益財団法人
どうぶつ基金





一つ一つの命を大切に。

お礼とご報告

不幸な犬や猫を救う公益財団法人どうぶつ基金に優しい心を寄せていただき、また、この活動報告書を手にとっていただき、感謝の気持ちで一杯です。

おかげさまでどうぶつ基金は創立30年を迎えました。設立から30年。さくらねこTNR無料不妊手術や譲渡事業の助成などの地道な活動の甲斐あって、当時100万頭もあった犬や猫の殺処分数は43,227頭まで減少しました。30年間マラソンのように地道に活動を続けた結果、ようやく殺処分ゼロというゴールが見えてきたのです。

しかし新たな問題も浮上してきました。一つは多頭飼育崩壊です。飼い主のいる猫の不妊手術費用の行政による捻出が困難な中、全国の行政に協働ボランティアに登録申請していただき、どうぶつ基金と協働で不妊手術を行い問題解決を図りました。

もう一つは奄美大島で始まったノネコの駆除、殺処分です。「奄美大島における生態系保全のためのノネコ管理計画」には「今後10年にわたり約3,000頭の猫を駆除、殺処分するもので、捕獲された猫は譲渡先が決まらなければ1週間で殺処分する」と記されています。どうぶつ基金ではノネコの発生源【不妊手術をしていない猫】を、なくさなければこの理不尽な殺処分は未来永劫に続くと考えました。そこで、ノネコの発生源を無くすために、無料不妊手術病院「あまみのさくらねこ病院」を開業しました。

また10月には世界的に有名な猫島、青島（愛媛県）で出張手術を行い、172頭の不妊手術を行う事が出来ました。本年度も全国を駆け巡り、あっという間に1年が過ぎました。こうしている今もまだ10分に1頭、罪なき命が殺処分されています。そんな不幸をなくそうと知恵を絞り、身体を使うのも人間です。殺処分ゼロは人間にしかできません。そして一人ではできません。どうか、これからも、一緒に走ってくださいますよう、お願いいたします。

公益財団法人 どうぶつ基金 理事長

佐上邦久

KUNIHISA SAGAMI



青島が 人口6名、猫200頭。 さくらねこの島に！

平成30年10月、猫の楽園として 世界的に有名な青島で出張不妊手術を行いました。

愛媛県大洲市の青島は、瀬戸内海に位置する周囲4.2km、島民6名の小さな島です。島民の平均年齢は75歳。人口増加が望めない一方で猫は増加し、このままでは猫だけの島になってしまいかねない、と懸念されていました。

青島(愛媛県)



どうぶつ基金の皆様をはじめ、獣医師やボランティアの皆様方のご尽力により、青島の地域猫の一斉不妊・去勢手術を実施していただきましたことに厚く御礼を申し上げます。海が荒れるとすぐに船が欠航する離島のため、非常に短い時間で172頭の手術を終えるには、大変なご苦労があったものと思います。これからは、住民とさくらねこが共存し、安心して暮らしていける島となることを願っています。本当にありがとうございました。



大洲市長 二宮 隆久

官民協働事業の好事例となりました。

☐ 捕獲・処置(ワクチン・レボリューション) **211頭** ☐ うち手術 **172頭**

☐ 参加獣医 **3名**(内ボランティア獣医1名) ☐ ボランティア **11名**

大洲市からの補助金 **272,040円**

voice

さくらねこ満開

保護猫シェルターNEKOSUKI
ボランティア 佐々木 一恵



人口6人の島、島民がいなくなったら猫たちは生きていけません。一斉TNRの実現は夢のようでした。今は喧嘩もなくなり島民も喜んでいます。本当にありがとうございました。

voice

人も猫も幸せに

公益財団法人どうぶつ基金
スタッフ 船山 静夏



青島での一斉TNRに参加し、住民の方、島外のボランティアの皆様、そして大洲市の方々と共に働き言葉を交わす中で、このプロジェクトの実現に尽力した関係者の皆様の強固な意志と粘り強い努力を目の当たりにし、頭の下がる思いでいっぱいでした。世界的にも有名な青島での一斉TNRは、人と猫の共生を目指すすべての地域にとってお手本となる、大きな成果だと感じています。

voice

カメラからの光景

ボランティア 後藤 弘和



ねこ目線・人間目線と多視点からの撮影を心がけましたが、いつしか活動に参加した皆様の熱意と努力を捉えたい、伝えたい一心になって撮影していました。それだけ強く皆様の強い思いを感じました。ねこたちが見せるやわらかい表情に、活動の成果がにじみ出ていると思います。



どうぶつ基金が実施するさくらねこ無料不妊手術。

平成30年度は **20,396** 頭の さくらねこ無料不妊手術を行いました。

平成29年度、猫の殺処分数は、全国で34,865頭でした。

保健所やセンターに持ち込まれた所有者不明猫のうち73%が生まれて間もない幼齢猫でした。

産まれてすぐに殺される。そんな悲劇は、不妊手術さえしていれば起きなかったのです。

どうぶつ基金では不妊手術が、殺処分ゼロへの最も有効な手段と考えています。

平成30年度は、20,369頭の猫に不妊手術を施しました。

- 行政との協働数（登録行政含む） **123** 件
- 一般枠協働ボランティア数（のべ） **3,024** 人
- 協力病院数 **127** 院
- 出張手術の回数と手術頭数（総数） **1** 回（青島） **211** 頭

■ 平成30年度 協働行政一覧（123件）※協働登録のみの行政含む（2019年3月31日 現在）

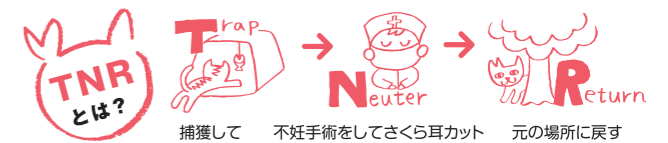
【北海道】 仁木町 占冠村役場産業建設課	ふじみ野市役所市民活動推進部環境課 所沢市役所環境クリーン部 生活環境課 松伏町役場	座間市 横須賀市健康部保健所 生活衛生課動物愛護センター	大阪スポーツみどり財団 八幡屋スポーツパークセンター
【宮城県】 宮城県気仙沼保健所 環境衛生部食品薬事班	久喜市役所環境経済部 環境課 八潮市役所 朝霞市役所市民環境部 環境推進課 飯能市役所環境緑水課	湯河原町 茅ヶ崎市役所保健衛生課 小田原市役所環境保護課 寒川町役場環境課	大阪学院大学庶務課 島本町役場都市創造部 環境課
【福島県】 広野町役場 白河市	深谷市役所環境水道部 環境衛生課 新座市役所環境対策課	綾瀬市役所健康づくり推進課 真鶴町役場町民生活課	一般財団法人大阪府公園協会枚岡公園管理事務所 一般財団法人大阪府公園協会山田池公園管理事務所 一般財団法人大阪府公園協会大泉緑地管理事務所
【茨城県】 鉦田市 石岡市 常陸大宮市 高萩市 龍ヶ崎市 大洗町 坂東市 取手市 小美玉市役所市民生活部環境課 笠間市役所環境保全課	熊谷市役所環境部 環境推進課 埼玉県比企郡嵐山町役場環境課 公益社団法人杉戸町シルバー人材センター 公益財団法人戸田市水と緑の公社	【富山県】 生活衛生課富山市保健所	公益財団法人マリンスポーツ財団 二色の浜公園管理連合会 一般財団法人大阪府公園協会浜寺公園管理事務所
【栃木県】 足利市役所 環境政策課	【千葉県】 佐倉市 四街道市役所 流山市 我孫子市役所 袖ヶ浦市役所 野田市役所環境部 環境保全課	【山梨県】 都留市役所 富士河口湖町 山中湖村 山梨県中北建設事務所	【兵庫県】 鳴尾浜臨海公園
【群馬県】 前橋市 藤岡市 安中市 高崎市役所高崎市動物愛護センター 富岡市役所	【東京都】 東大和市 調布市 奥多摩町役場 狛江市役所 西東京市 小平市役所 福生市役所生活環境部 環境課 環境係 青梅市役所環境部環境政策課 あきる野市役所健康福祉部健康課 武蔵村山市役所協働推進部環境課 瑞穂町役場住民部 環境課 清瀬市役所都市整備部水と緑の環境課 府中市役所生活環境部 環境政策課 東村山市役所 環境部生活環境分野中野区保健所	【岐阜県】 岐阜県健康福祉部生活衛生課	【奈良県】 奈良市 桜井市役所 天理市役所 五万人の森公園
【埼玉県】 本庄市 埼玉県浦和競馬組合 宮代町 吉川市 坂戸市 三郷市 吉見町 富士見市役所環境課 日高市役所	【愛知県】 愛知県知立市役所市民部環境課	【三重県】 大紀町 三重県伊賀保健所 三重県動物愛護推進センターあすまいる	【和歌山県】 橋本市役所市民生活部 生活環境課
	【神奈川県】 箱根町役場	【大阪府】 泉佐野市 寝屋川市 藤井寺市役所 岸和田市市民環境部自治振興課 堺市南区役所 南保健福祉総合センター 子育て支援課 都市公園久宝寺緑地管理共同体 株式会社美交工業 貝塚市 泉大津市役所環境課 大阪市役所建設局鶴見緑地公園事務所 大阪府営深北緑地指定管理者 深北緑地パートナーズ深北緑地管理事務所	【徳島県】 鳴尾浜臨海公園

どうぶつ基金が推進するさくらねこTNR。

- 即行** **スグやる** 猫は1年に3回出産することができ、1度に5～7頭の子猫を産むことができます。生まれた子猫は6か月たつと妊娠が可能な年齢になり孫猫を産みます。TNRをゆくり行っている、猫の繁殖スピードに追い付けません。
- 徹底** **全部やる** 90%の猫にTNRをしても、残った猫からあつというまに増えてしまいます。だいたいやって満足するのではなく、100%の猫にTNRを行うことが大切です。
- 継続** **続ける** 100%を目指してTNRを行っても、捕獲もれや新入りが見つかります。その都度、未手術の猫を見つけ、素早く対応していく管理体制を維持できれば殺処分ゼロ、苦情ゼロが実現できます。

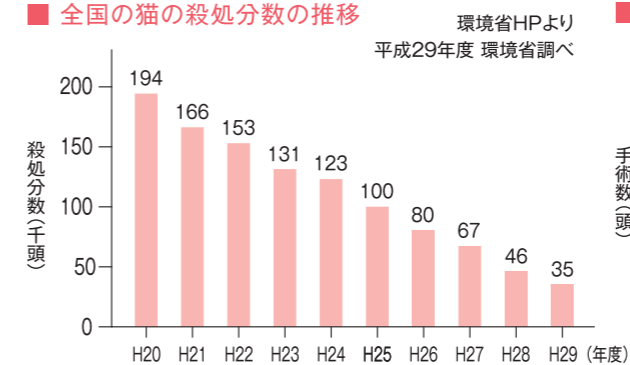
さくらねこTNR（TNR先行型地域猫活動）

「飼い主のいない猫」に対し「さくらねこTNR」を実施することで繁殖を防止し、「地域猫」「さくらねこ」として一代限りの命を全うさせ、「飼い主のいない猫」に関する行政（保護団体）などへの苦情や、殺処分の減少に寄与する活動です。

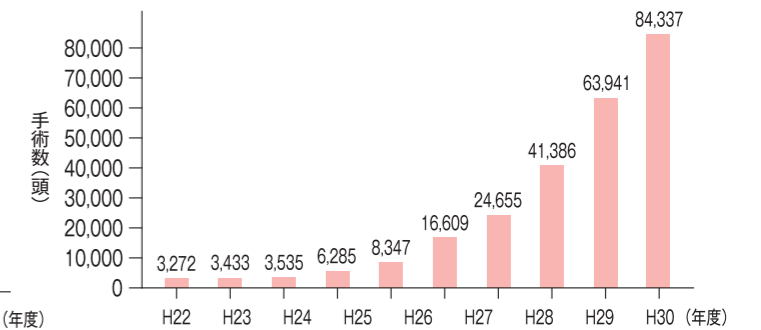


TNRは、トラップ（捕獲して）ニューター（不妊手術してさくら耳カット）リターン（元の場所に戻す）の略。どうぶつ基金では、TNR数千頭の実績を持つ獣医さんや専門スタッフが、ご相談を受け付けています。

■ 全国の猫の殺処分数の推移



■ どうぶつ基金さくらねこTNR数累計



786組の協働ボランティアが 1,019頭の猫を保護・里親探しをしました。

さくらねこTNRは猫をつかまえて(trap)不妊手術をして(neuter)元いた場所にもどす(return)ことが原則なのですが、多頭飼育崩壊や疾病、元いた場所の環境が劣悪など、様々な事情によりどうしても元いた場所にリターンできないことがあります。そんな時は協働ボランティアが保護して里親探しをする場合があります。ボランティアはほかに保健所で殺処分される猫の引き取りもしています。どうぶつ基金の786組の協働ボランティアは1年間に1,019頭の保護・里親探しをしました。

【?】 協働ボランティアとは？

どうぶつ基金の活動を共に支え、殺処分ゼロを目指す仲間たちのことです。協働ボランティアの多くはTNRのT（捕獲）とR（リターン）とその後の動物の世話をします。中には出張手術にボランティアとして参加する獣医やAHTもいます。ほかに、パソコン、翻訳、デザイナー、マーケティング戦略など、仕事を通じて培ったスキルを活用してプロボノ参加する方もいます。どうぶつ基金の活動はともに殺処分ゼロを目指すボランティアとの協働によって成り立っています。

※ ボランティア参加の応募はHPから受け付けています。

全国の協働ボランティアと協力病院。

平成30年度は

20,396 頭の

さくらねこがうまれました。

さくらねこ無料不妊手術事業では、飼い主のいない猫の問題を、殺処分ではなく不妊手術によって解決しようとする行政や、ボランティアさんからの申請を受け、どうぶつ基金の協力病院で使用可能な「さくらねこ無料不妊手術チケット」を発行し、活動を支援しています。全国の協力病院とボランティアとの協働により、平成30年度は20,396頭のさくらねこが協力病院でうまれました。



voice

まずはTNR

Happy Tabby Clinic
院長 橋本 恵理子



当院でのらねこに関する相談を受けるたび、地域猫活動のご提案も行ってきましたがやはり問題になるのが、スタート地点であるTNRの手術費用です。そこがネックとなり、地域猫活動のスタート地点にすら立てない地域が多いと感じました。どうぶつ基金様の「TNR先行型」の理念に基づいた無料チケットはまさにそのネックを解消できる、本当に素晴らしい取り組みだと感じます。これからも、微力ではありますが、できるだけ協力をさせていただきたいと思っています。

- 北海道**
 - 浦河郡 うらかわペットクリニック
 - 江別市 Mobile VET Office
 - 恵庭市 よつば動物病院
 - 千歳市 新千歳動物病院
- 宮城県**
 - 塩竈市 フォルテ動物病院
 - 仙台市 仙台プラム・アニマルクリニック
 - 仙台市 Dog&Cat Hospital GALFAR
- 福島県**
 - いわき市 いながき動物病院
- 茨城県**
 - 鉾田市 いながき動物病院鹿嶋分院
 - 石岡市 茨城さくらねこクリニック
 - ひたちなか市 そら動物病院
 - つくば市 ノモベペットメディカル
 - 石岡市 石岡中央動物病院
 - 土浦市 いながき動物病院土浦分院
 - 牛久市 D&C獣医科クリニック
- 栃木県**
 - 足利市 柿沼ベペット病院
- 群馬県**
 - 藤岡市 ふー動物病院
- 埼玉県**
 - 行田市 ドリトル動物病院
 - 戸田市 ミニオン動物病院
 - 熊谷市 ほかぞの動物病院
 - 富士見市 ふじみ野動物病院
 - さいたま市 もも動物病院
 - 蕨市 ワラビー動物病院
 - ふじみ野市 さくら動物病院
 - 上尾市 堀どうぶつ病院
 - 越谷市 いながき動物病院
 - 八潮市 ペットクリニッククローバー
 - 戸田市 アーボック動物病院
 - 朝霞市 神山動物病院
- 千葉県**
 - 匝瑳市 いながき動物病院匝瑳分院
 - 館山市 ゆう動物病院
 - 松戸市 ノブどうぶつ病院
 - 市川市 JUN動物病院
 - 館山市 ヤスダ動物病院
 - 千葉市 animal life clinic
- 東京都**
 - 福生市 福生動物病院
 - 千代田区 番町いぬねこクリニック
 - 大田区 いまい動物往診所
 - 狛江市 フルヤ ペットクリニック
 - 足立区 大師前どうぶつ病院
 - 足立区 こえもん動物病院
 - 大田区 西馬込動物病院
 - 立川市 おおにし動物病院
 - 立川市 立川プラスワン動物病院
 - 町田市 聖マリアンヌ緑山動物病院
 - 東大和市 湖畔どうぶつ病院
 - 江戸川区 えどがわ犬猫びょういん
 - 江戸川区 モネ動物病院
 - 江戸川区 平井動物病院
- 神奈川県**
 - 中野区 moco どうぶつ病院
 - 渋谷区 代官山動物病院
 - 日野市 きもと動物病院
 - 武蔵野市 三鷹獣医科グループ
 - 武蔵野市 ひだまり動物病院
 - 調布市 くるみ動物病院
- 神奈川県**
 - 横須賀市 小川動物病院
 - 横須賀市 NPO Purrfect Stray and Rehab Sanctuary
 - 横浜市 トトロ動物病院
 - 横浜市 いなば動物病院
 - 川崎市 モモ動物クリニック
 - 川崎市 ヴィータ動物病院
 - 大和市 山口獣医科病院
 - 横浜市 明和動物愛護病院
 - 横浜市 さかい犬猫クリニック
 - 横浜市 シンシア動物病院
 - 相模原市 ふー動物病院
 - 相模原市 相模原どうぶつ医療センター
 - 相模原市 陽光台グランベッツ動物病院
 - 茅ヶ崎市 まつづら動物病院
 - 小田原市 swingどうぶつ病院
- 新潟県**
 - 新潟市 そとねこ病院 HOME
 - 魚沼市 ゆきのくに動物病院
- 山梨県**
 - 甲斐市 響が丘動物病院
 - 笛吹市 笛吹どうぶつクリニック
- 富山県**
 - 富山市 アスラン動物病院
- 岐阜県**
 - 安八郡 むすび葉動物病院
 - 羽島郡 古田動物病院
- 静岡県**
 - 浜松市 そら動物病院
 - 浜松市 浜松家畜病院
- 愛知県**
 - 豊田市 アロハオハナ動物病院
 - 岡崎市 かもがわ公園小動物クリニック
 - 岡崎市 アロハ動物病院
 - 岡崎市 ライオン動物病院
 - 豊川市 ヤマヒロ動物病院
 - 名古屋市 アメニティ動物病院
 - 丹波郡 やませどうぶつ病院
 - 豊田市 ダイゴベペットクリニック豊田
 - 西尾市 ハート動物病院
- 三重県**
 - 津市 すきもとアニマルクリニック
 - 伊賀市・名張市 三重県獣医師会伊賀支部(8病院)
- 大阪府**
 - 八尾市 Happy Tabby Clinic
 - 大阪市 一犬猫病院
 - 大阪市 ありす動物病院
 - 大阪市 天神橋パンビの森どうぶつ病院
 - 池田市 北摂TNRサポート
 - のらねこさんの手術室
- 京都府**
 - 京都市 ぜろの会 動物病院
- 兵庫県**
 - 神戸市 のら猫クリニック兵庫
 - 神戸市 ねことわたし
 - 神戸市 スペイククリニックKOBE
 - 神戸市 リーベ動物病院
 - 西宮市 パンビの森どうぶつ病院
 - 西宮市 西宮ねこの診療所
 - 三木市 なごみ動物クリニック
 - 赤穂市 郷司動物病院
- 奈良県**
 - 生駒市 Rootsどうぶつ病院
 - 磯城郡 あかさか犬と猫の病院
 - 香芝市 エース動物病院
 - 葛城市 おさき動物病院
 - 北葛城郡 はねベペットクリニック
 - 奈良市 あや動物病院
 - 生駒郡 三郷どうぶつ病院
- 和歌山県**
 - 和歌山市 さくら動物病院
 - 岩出市 トリニティアニマルクリニック
- 鳥取県**
 - 米子市 あかい動物病院
 - 米子市 ふじい動物病院
- 広島県**
 - 福山市 タニタ動物病院
 - 福山市 りっか動物病院
 - 広島市 東原動物病院
- 高知県**
 - 高知市 アリスベペットクリニック
- 長崎県**
 - 島原市 ありあけベペットクリニック
- 福岡県**
 - 行橋市 アニモ動物クリニック
 - 大野城市 さくらねこ動物病院
- 熊本県**
 - 菊池郡 あーす動物病院
 - 熊本市 竜之介動物病院
- 鹿児島県**
 - 始良市 帖佐ステラ動物病院
 - 始良市 加治木動物病院
 - 鹿児島市 ル・オーナベペットクリニック
- 沖縄県**
 - 中頭郡 TNRなかぐすく
 - 那覇市 みやざわ動物病院

(2019年3月31日 現在)

あまみの さくらねこ計画、始動。

平成30年7月、獣医師や愛護団体の反対もむなしく、環境省、鹿児島県及び奄美大島の5市町村が主導する「奄美大島における生態系保全のためのノネコ管理計画」(通称「ノネコ管理計画」)が始まりました。この計画は、奄美大島在来の希少動物を保護する目的で、野生化した猫を捕獲し、1週間以内に譲渡先が決まらなければ殺処分するものです。

ノネコとは、森林の中で人に依存することなく自立して生きている猫のこととされますが、ノラ猫との区別はきわめて難しく、実際、計画開始後に奄美大島ではノネコとして不妊手術済みのさくらねこも捕獲されています。人間によって島に持ち込まれ、何百年も野生動物と共生してきた猫。島の美しい自然の中で、これからは猫が人と野生動物と共に生きていける未来を残すべきではないでしょうか。



ケナガネズミ



アマミノクロウサギ

どうぶつ基金は、「ノネコ管理計画」の猫の殺処分に反対し、希少動物と猫の共生を目指す「あまみのさくらねこ計画」を打ち出しました。



「あまみのさくらねこ計画」は、ノネコの発生源であるノラ猫に無料で不妊手術を行うことで、ノネコの減少をはかり、奄美大島独自の生態系の保全に貢献します。

あまみ さくらねこ病院 Amami Oshima

この計画のもと奄美市内に開設した「あまみのさくらねこ病院」では、1年間で1万頭の猫の不妊手術が可能です。島の内外からのボランティアの皆様協力頂き、市民との協働TNRが進んでいます。

□ 登録ボランティア 16人 □ 累積手術数 585頭 (2018年8月~2019年3月)



voice

獣医としてできること

あまみのさくらねこ病院
プロジェクトリーダー
獣医師 足立 萌美



8月からあまみのさくらねこ病院獣医として勤めています。開院当初はどのように受け入れてもらえるか不安でしたが、島内島外の方から協力していただき順調に進んでいると感じています。今後は、TNR数を増やすだけでなく、地元の猫ボラさんの環を広げること、餌やりのマナーの周知なども行っていきたいと思います。

voice

離島でのボランティア

ボランティア 西田 尚子



あまみのさくらねこ病院開院に際して、院内の獣医師補助や、近隣地域の方への飼い猫、野良猫の不妊手術の必要性などをご案内するボランティア活動に参加させていただきました。当初少なかったさくらねこも、数回ボランティアに通ううちにだいぶ数も増えてきました。島の方々も野良猫情報などをお寄せくださり、関心を持って尊い命を守る活動を応援してくださっています。一步一步確実な活動を今後も続けていけたらと考えています。



voice

猫も自然も守ります

あまみのさくらねこ病院
ボランティア獣医リーダー
獣医師 齊藤 朋子



どうぶつ基金の大きな決断により、奄美の猫たちが無料で不妊手術を受けられるようになりました。繁華街で捕獲のお手伝いをしていたら、「さくらねこ病院さん！こっちにも猫が！」と声をかけられるほどの人気ぶりです。あまみのさくらねこ病院が起爆剤となり、奄美の猫問題が早急に解決されるように、これからも応援をよろしく願っています！

齊藤獣医はChange.orgでの署名活動「世界遺産を口実に、奄美や沖縄の猫を安易に殺処分しないでください！」の筆頭呼びかけ人であり、代表を務めるNPO法人ゴールゼロでは、「あまみのねこひっこし応援団」として、ノネコ管理計画のもとで捕獲されたノネコの引き取りも行っています。

島外に譲渡されたノネコは、いずれもノラネコと同等かそれ以上に人なれも飼育もやすく、順調に里親も決まっています。NPO法人ゴールゼロを含む保護団体らの懸命な努力により、年度内に捕獲されたノネコは全て期限内に譲渡され、殺処分は行われずに済みました。しかし、ノネコ管理計画は2027年まで、10年間続きます。



奄美大島で捕獲され、その後島外に譲渡されたノネコたち

どうぶつ基金は、NPO法人ゴールゼロなどと共に、譲渡の在り方の改善やTNRへの協力を求めて、奄美大島ねこ対策協議会宛の要請書を2度提出しました。

ノネコ管理計画には多くの疑問点が

隠されてきたアマミノクロウサギの増加

- アマミノクロウサギは2015年時点で15,221~39,780頭にまで増えていたことが、朝日新聞による情報公開請求によって2019年3月に初めて明らかにされた
- 2018年に策定されたノネコ管理計画は、最新の2015年の調査結果には触れず、2003年の調査に基づく推定頭数2,000~4,800頭を根拠に、アマミノクロウサギが絶滅の危機に瀕していると説明している



森林開発により、島の森林のうち原生林はわずか3割

影響の大きい人の活動には規制無し

- 森林開発によってアマミノクロウサギの生息域が縮小している
- 交通事故がアマミノクロウサギの主要な死因となっている
- 農学博士の小島望教授は、まず人に対する規制を行うよう2018年11月に意見書を提出

さらに、行政の不正確な情報発信のために、奄美大島では条例で全ての外猫へのえさやりが禁止されているという誤解が広がっていました。せっかくノラ猫にTNRを行っても、えさを貰えなければ、猫は食べ物を求めて森に入ってしまうかねません。生態系保全のためには、TNRの実施と共に「マナーを守ったえさやり」が求められます。どうぶつ基金はこれについて奄美市役所に質問し、「マナーを守ったえさやりは可」という趣旨の回答を得ました。

どうぶつ基金は、
奄美大島の希少動物と猫の共生を目指して、
今後も活動を続けます。

多頭飼育救済。

どうぶつ基金に寄せられる多頭飼育問題の相談は、年々増加傾向を見せています。

平成30年度、行政からの多頭飼育問題のご相談は14件292頭でした。

どうぶつ基金では、多頭飼育問題は行政が介入しなければ解決が困難と考えています。

しかしながら行政は、飼い主のいる猫の手術費用を捻出することが難しい状況です。

そこで、全国の行政に協働ボランティアに登録申請して頂き、

どうぶつ基金負担で手術を行い問題解決を図りました。

平成30年度
行政相談件数

14
件

平成30年度
無料手術件数

292
頭



協働ボランティアへの手術後アンケートの結果、多頭飼育崩壊に陥っている人々は、最初から行政に頼るのではなく、まず身近な人やボランティアに相談する傾向があることがわかりました。身近な相談役としてのボランティアと、スムーズな介入や諸制度を活用した側面支援を行うことができる行政が、より緊密に連携できるようになれば、より効果的、あるいはより早期の介入が可能になるでしょう。不幸な命を減らすため、どうぶつ基金は今後も、全国の行政とボランティアとの協働を推進していきます。

■ 平成30年度 多頭飼育救済累計表 (2019年3月31日 現在)

現場	オス	メス	性別不明	耳カットのみ	合計	現場	オス	メス	性別不明	耳カットのみ	合計
1. 富山県富山市	0	6	0	0	6	8. 岐阜県関市	5	8	0	0	13
2. 茨城県石岡市	8	16	0	0	24	9. 群馬県富岡市	7	8	0	0	15
3. 大阪府豊中市	8	9	0	0	17	10. 福岡県福津市	14	16	0	0	30
4. 東京都中野区	7	8	0	3	18	11. 大阪府堺市	4	3	0	0	7
5. 東京都多摩区	6	5	0	3	11	12. 群馬県前橋市	5	8	0	2	15
6. 沖縄県名護市	13	11	0	9	33	13. 熊本県菊池市	15	7	0	0	22
7. 茨城県笠間市	14	7	0	9	21	14. 茨城県大洗町	37	23	0	0	60





平成30年12月1日 奄美新聞



平成30年9月22日 毎日新聞web



平成30年10月19日 FNN PRIME



平成30年8月17日 鹿児島読売テレビweb



平成30年9月19日 南海日日新聞



平成30年10月27日 毎日新聞



掲載数 12 回 新聞掲載

- 6 / 30 毎日新聞 名古屋 多頭飼育放棄について
- 7 / 31 財形新聞 あまみのさくらねこ病院開院について
- 8 / 15 奄美新聞 あまみのさくらねこ病院開院について
- 8 / 18 毎日新聞 あまみのさくらねこ病院開院について
- 8 / 22 高知新聞 奄美市出張手術
- 8 / 31 読売新聞 奄美のノネコ捕獲について
- 9 / 19 南海日日新聞 ノネコ殺処分回避を要請
- 10 / 3 愛媛新聞 青島出張手術
- 10 / 27 毎日新聞 青島出張手術
- 11 / 1 読売新聞 犬猫殺処分について
- 12 / 1 奄美新聞 あまみのさくらねこ病院について
- 12 / 14 奄美新聞 推定生息数の根拠説明を求める要請書の提出について

放映数 8 回 テレビ放映

- 7 / 18 KTS鹿児島テレビ ノネコの捕獲について
- 8 / 17 KTS鹿児島テレビ あまみのさくらねこ病院について
- 8 / 17 鹿児島読売テレビ あまみのさくらねこ病院について
- 9 / 11 KTS鹿児島テレビ あまみのさくらねこ病院について
- 9 / 18 KTS鹿児島テレビ あまみのさくらねこ病院について
- 9 / 18 KYT鹿児島読売テレビ 奄美大島ねこ対策協議会要請書提出
- 10 / 31 ねこワン 青島出張手術
- 1 / 17 news every. 青島出張手術

掲載数 63 回 ウェブニュース掲載

掲載詳細がご覧になれます。
www.doubutukikin.or.jp/media

掲載数 4 回 タウン誌・雑誌掲載

- 9 / 1 JVM あまみのさくらねこ病院について
- 10 / 1 MIDOUSUJISTREET 写真コンテスト
- 11 / 1 HANADA11月号 奄美大島ノラ猫大論争
- 2 / 12 月刊ねこ新聞 青島一斉TNRについて

掲載数 9 回 PR TIMES掲載

プレスリリース一覧がご覧になれます。
prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/33795

買わずに飼ってね!

いのちつないだ♥

ワンニャン写真・動画コンテスト



小さな命が救われ、共に生きる

この写真コンテストは犬や猫と幸せに暮らす方法として、ペット業者から買うのではなく「保護された動物の里親になる」「地域猫の世話をする」といった「本当なら殺されていたかもしれない小さな命が、救われ共に生きる」ことの素晴らしさを多くの人に知ってもらうために2010年より毎年開催しています。

応募総数 1,059 件



皆様がお送りくださるお写真から、犬や猫への沢山の愛情を感じ嬉しく思います。少しずつではあるかもしれませんが、引き続き、一人でも多くの方にTNR活動が広がっていくことを願っております。

審査委員長 GLAMOROUS co.,ltd. 代表 森田 恭通



Photo by I.Susa



環境大臣 いのちつないだ

コンテストの作品は、年々クオリティが上がっていると感心しますが、今年も素晴らしい写真ばかりでした。総評としましては、屋外では、季節を感じる風景を上手に取り入れている写真が多く、華やかさがプラスされていました。室内では、動きのある場面でシャッターチャンスを見逃さず捉えていると思いました。そして何より、楽しそうに、幸せそうにしているどうぶつたちの姿から、飼い主さんの愛情が伝わってきました。だからこそ一枚一枚が私たちに感動を与えてくれるのだと思います。

特別審査員 ハニハジメプロダクツ 八二一



環境大臣賞

もうすぐ夕焼け見れるかな

ブリーダーの売れ残りとして我が家に来たポストン・テリアのドクも、もうすぐ11歳。脳腫瘍のMRI検査や放射線治療を何度も乗り切った頑張り屋。てんかん発作はたまに起こるけど、我が家の誰よりも元気でまだまだ現役!



高橋 理枝さん

この度は環境大臣賞を頂き、嬉しく光栄に思います。私も数年前から個人の出来る範囲で保護活動しております。人間の身勝手のせいで辛い思いをし、命を奪われる動物達が一匹でも多く救われ、いつの日にか一匹もいなくなる未来を願い、信じ、今後ともどうぶつ基金様の活動を支援し、自らも頑張っていきます。

作品展・作品パネル貸出

あなたの町でも「いのちつないだワンニャン写真・動画コンテスト作品展」を開催しませんか? どうぶつ基金では、展示品を全国に無料貸出しています。

どうぶつ基金ウェブサイトよりお申し込みください。 www.doubutukikin.or.jp



会場で地域猫相談会を開催しました。



2018年度 入選作品展

写真展が全国で行われました。

- 埼玉県 松伏町 松伏役場第二庁舎3階会議室
- 埼玉県 川口市 アリオ川口センターコート
- 和歌山県 橋本市 和歌山県立橋本体育館
- 神奈川県 逗子市 逗子文化プラザホールギャラリー
- 大阪府 吹田市 千里ニュータウンプラザ内吹田市立千里市民センター
- 東京都 新宿区 新国立劇場小劇場

啓発素材のフリー提供

どうぶつ基金では、ロゴやフライヤー・イラスト・ポスター等、活動・啓発素材の無料提供をしています。

どうぶつ基金ウェブサイトよりお申し込みダウンロードください。 www.doubutukikin.or.jp



行政による犬猫の団体譲渡事業推進のための助成金制度

504頭
×
5,000円

**犬や猫を殺処分前に救って
新しい家族を見つける活動を支援しました。**

どうぶつ基金では、全国の行政で行われている
犬や猫の団体譲渡制度を推進するために、行政から保護動物を引き取り、
新しい飼い主に再譲渡している団体または個人活動家の方に、
1頭あたり、5,000円の助成を行いました。

❓ 団体等譲渡制度って？

行政が運営する保健所等が、新たな飼い主を探す活動を行っている団体や個人に、保護された犬及び猫の譲渡を行う制度です。譲渡を受けるには、各保健所への登録が必要です。行政とボランティアが協力することで、殺処分寸前の犬猫に命のラストチャンスを与えることができます！

■ 平成30年度助成実績

平成30年度は、**504**頭が再譲渡され、合計 **2,520,000** 円の助成を行いました。

頭数 **504**頭 × **5,000**円 = 助成金額合計 **2,520,000**円



鉄の鎖につながれお散歩もしてもらえず、生きるか死ぬかのギリギリの食事しか与えられず、生き地獄の中から、力を振り絞って鎖を千切り逃げて来たところを捕獲されました。我が家に来た頃は、骨と皮。肋骨が浮き出て、後ろ足は筋力が衰え、歩く事もままなりませんでした。今は、お散歩も食事も困る事なく、お姉ちゃん犬と、のんびりゆったりと暮らしています。

「いのちつないだワンニャン写真・動画コンテスト2018」 大川 幸江

「不幸な犬猫を減らしたい」

あなたの思い、動物たちに届けます。

殺処分ゼロを実現するため、
あなたに合った方法で私たちの活動を支援してください。

2,000 円で一頭のオスねこが… **4,000** 円で一頭のメスねこが…

「不妊手術」を受けることができます。

寄付はこちら

■ 寄付のお願い特設ページ

公益財団法人
どうぶつ基金

どうぶつ基金 寄付



■ いろんな方法で寄付が可能です

- クレジットカード
- 銀行振り込み
- 郵便振替
- さくらねこサポーター
- ヤフー募金
- Famiポート募金
- かざして募金
- チャリティモバイル
- ありがとうブック

公益財団法人どうぶつ基金 への寄付は、税制上の優遇措置の対象となります。

寄付のお問い合わせは **0797-57-1215** (平日9:00~17:00)

♪ ご寄付をいただいた皆様に現場から感謝の声が届いています! ♪

voice

皆様のご支援のお陰で、たくさんの猫のTNRを行うことが出来ました。心から感謝致します。私の住んでいる市では、保健所に収容される野良猫が減りました。これもTNR活動のお陰だと、管理センターの職員も仰っていました。今後も、少しでも保健所に収容され、殺処分される子を減らすべく、頑張っていきたいと思っております。今後とも、ご協力お願い致します。ありがとうございました。

北海道 遠藤ゆかりさん



ご協力ありがとうございます。おかげで猫に関わる活動ができています。この活動を通して猫の生き方についてとても考えることができました。

山梨県 伊藤豪人さん

voice



さくらねこSHOP

どうぶつ基金のオフィシャルネットショップです。
利益は犬やねこの救済に使われます。

Yahoo! 店はTポイントをご利用いただけます。



BASE店



Yahoo!店



D 公益財団法人 どうぶつ基金

殺処分ゼロを目指して。

公益財団法人どうぶつ基金は1988年の設立以来、
犬や猫の殺処分ゼロの実現を目指して活動を続けてきました。
基金では、殺処分ゼロを実現するために、
2万頭におよぶ猫の無料不妊手術を始め、
無料不妊手術病院の運営や譲渡の助成金制度、
啓発イベントの開催など、様々な事業に取り組んでいます。



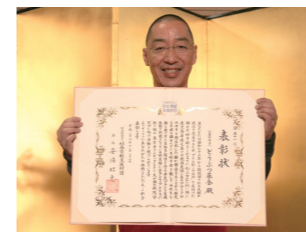
創設者 富岡 操



平成2年～平成18年
動物保護シェルター



環境大臣を表敬訪問



社会貢献支援財団
日本財団賞受賞 佐上理事長



タイ国ソイドッグファンデーション
にて国際活動



あまみのさくらねこ病院開院

doubutukikin since 1988

- 昭和63年 富岡操(初代会長)横浜市に財団法人横浜動物福祉協会を設立。
- 平成2年 神奈川県愛甲郡清川村に動物保護シェルター建設
- 平成10年 名称を財団法人富岡操動物愛護基金に変更
- 平成17年 地域猫無料不妊手術を開始
- 平成18年 代表に佐上邦久就任
地域猫無料不妊手術1,000頭
座間市で行政による猫引取り殺処分ゼロを達成
名称を財団法人どうぶつ基金に変更
- 平成19年 清川村で集中不妊手術、保健所による猫引取り殺処分ゼロ達成
厚木市で200頭の集中無料不妊手術の結果殺処分38%減少
- 平成20年 猫無料不妊手術3,000頭達成(平成18・19・20年度合計)
- 平成21年 猫TNR助成金制度を開始
- 平成22年 内閣総理大臣より公益財団法人承認
兵庫県芦屋市に事務局移転
環境省主催生物多様性エキスポ出展
衆議院会館で理事長が講演「殺処分ゼロへの提言」
いのちつないだワンニャン写真コンテスト環境大臣賞開始
山口武雄前代表 動物愛護功労者環境大臣表彰受賞
佐上理事長 環境大臣表敬訪問
- 平成23年 「どうぶつからの感謝状」環境大臣賞実施
- 平成24年 石垣市と協働さくらねこ無料不妊手術
- 平成25年 世界遺産国宝姫路城で出張手術実施
- 平成26年 徳之島ごとさくらねこTNRプロジェクト開始
行政による犬猫の団体等譲渡事業推進のための助成金制度開始
- 平成27年 ポスターコンテスト開催 森田恭通賞発表
行政による犬猫の団体等譲渡事業推進のための助成金制度実施
徳之島 猫の捕食によるアミノクロウサギ死体発見1件に減少
- 平成28年 社会貢献支援財団(安倍昭恵会長)より日本財団賞受賞 佐上理事長
さくらねこ無料不妊手術41,386頭(28年度末時点での累計)
徳之島 猫の捕食によるアミノクロウサギ死体発見0件達成
- 平成29年 山口前会長 社会貢献支援財団より日本財団賞受賞
さくらねこ無料不妊手術累計6万頭達成
タイ国ソイドッグファンデーションにて国際活動
- 平成30年 社会貢献支援財団より奨励賞
あまみのさくらねこ病院を開設
さくらねこ無料不妊手術 累計80,000頭達成

doubutukikin history

正味財産増減計算書 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで 公益財団法人 どうぶつ基金 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益	132,060,038	102,987,580	29,072,458
基本財産運用益	1,190,631	1,923,329	△ 732,698
基本財産受取利息	0	0	0
基本財産受取配当金	1,190,631	1,923,329	△ 732,698
受取寄付金	121,773,544	90,801,958	30,971,586
グッズ販売収益	8,994,760	10,262,151	△ 1,267,391
雑収入	101,103	142	100,961
(2) 経常費用	134,236,101	128,252,524	5,983,577
事業費	132,055,880	126,703,092	5,352,788
給与手当	2,563,167	3,333,094	△ 769,927
法定福利費	314,026	520,922	△ 206,896
外注費	3,921,279	0	
地代家賃	3,057,881	1,652,619	1,405,262
賃借料	97,200	0	
水道光熱費	227,980	0	
旅費交通費	951,739	714,252	237,487
通信費	720,990	409,386	311,604
荷造運賃	1,530,115	1,662,615	△ 132,500
広報費	16,003,018	17,283,528	△ 1,280,510
消耗品費	2,874,608	183,596	2,691,012
事務用品費	76,034	6,491	69,543
修繕費	163,319	42,340	120,979
減価償却費	385,108	0	
保険料	35,100	25,120	9,980
租税公課	82,000	82,000	0
支払手数料	3,602,343	2,509,766	1,092,577
支払報酬料	2,849,634	2,651,076	198,558
事務手数料	7,181,404	6,320,887	860,517
不妊手術援助費	80,577,275	84,662,086	△ 4,084,811
支払助成金	2,040,000	1,180,000	860,000
グッズ製作費	2,792,276	3,460,982	△ 668,706
雑費	9,384	2,332	7,052
管理費	2,180,221	1,549,432	630,789
給与手当	284,796	370,345	△ 85,549
法定福利費	34,892	57,881	△ 22,989
地代家賃	339,765	183,625	156,140
賃借料	10,800	0	
水道光熱費	25,331	0	
旅費交通費	105,749	79,363	26,386
通信費	80,110	45,489	34,621
荷造運賃	170,013	184,736	△ 14,723
消耗品費	319,401	20,401	299,000
事務用品費	8,448	722	7,726
修繕費	18,147	4,705	13,442
減価償却費	42,790	0	
保険料	3,900	2,792	1,108
租税公課	18,150	25,685	△ 7,535
支払手数料	400,260	278,864	121,396
支払報酬料	316,626	294,564	22,062
雑費	1,043	260	783
当期経常増減額	△ 2,176,063	△ 25,264,944	23,088,881
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	14,591,607	0	14,591,607
基本財産評価益	14,591,607	0	14,591,607
(2) 経常外費用	0	9,982,648	△ 9,982,648
基本財産評価損	0	9,982,648	△ 9,982,648
当期経常外増減額	14,591,607	△ 9,982,648	24,574,255
当期一般正味財産増減額	12,415,544	△ 35,247,592	47,663,136
一般正味財産期首残高	105,770,193	141,017,785	△ 35,247,592
一般正味財産期末残高	118,185,737	105,770,193	12,415,544
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	118,185,737	105,770,193	12,415,544

貸借対照表 平成31年3月31日現在 公益財団法人 どうぶつ基金 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	31,736,017	17,917,633	13,818,384
商品	987,222	1,453,836	△ 466,614
前払費用	194,400	0	194,400
流動資産合計	32,917,639	19,371,469	13,546,170
2 固定資産			
基本財産	91,564,722	88,837,510	2,727,212
投資有価証券	91,564,722	88,837,510	2,727,212
有形固定資産	1,519,430	0	1,519,430
工具器具備品	1,519,430	0	1,519,430
投資その他の資産	682,200	0	682,200
差入保証金	666,000	0	666,000
長期前払費用	16,200	0	16,200
固定資産合計	93,766,352	88,837,510	4,928,842
資産合計	126,683,991	108,208,979	18,475,012
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	8,382,025	2,118,395	6,263,630
預り金	116,229	320,391	△ 204,162
流動負債合計	8,498,254	2,438,786	6,059,468
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	8,498,254	2,438,786	6,059,468
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	118,185,737	105,770,193	12,415,544
(うち基本財産への充当額)	(91,564,722)	(88,837,510)	(2,727,212)
正味財産合計	118,185,737	105,770,193	12,415,544
負債及び正味財産合計	126,683,991	108,208,979	18,475,012



どうぶつ基金は、人とどうぶつが
幸せに共生できる社会づくりに貢献します。